

石丸幹二 指揮公開講座



9月12日 (火) 18:30~20:30
東京音楽大学 Jスタジオ

ナビゲーター: 広上淳一(本学教授)

- Topic
1. 舞台人としての心得
 2. 音楽大学で培った舞台魂

石丸幹二

愛媛県出身。幼少の頃から高校入学までに、ピアノ、スネアドラム、トロンボーン、サクソフォーン等に触れる。

幕張西高校普通科音楽コースにてチェロを学ぶ。

東京音楽大学音楽学部器楽科にてサクソスを専攻するが、3年時に中退。

87年、東京藝術大学音楽学部声楽科に入学。

90年、劇団四季にてミュージカル『オペラ座の怪人』ラウル・シャニユイ子爵役でデビュー。

91年、東京藝術大学卒業。劇団四季で舞台俳優として活動を続ける。

07年12月、退団。1年の充電期間を経て、09年より俳優活動を再開し、舞台のみならず映像分野にも幅を広げる。

10年には、初のソロアルバム発売、ソロコンサート開催と、音楽活動も本格的にスタートした。

現在は、俳優、歌手として多方面に活動をする。

今年4月より「題名のない音楽会」の司会を務める。

お問い合わせ先: 東京音楽大学 国際交流センター intern.koryu@tokyo-ondai.ac.jp

整理券必要/ お申し込み先: **本学在学学生・教職員**: 演奏課にて、整理券を配布中。

本学外部者: 上記のメールにお名前・お電話番号・枚数を入れてお申し込み下さい。

申し込み完了の返信メールをお送りいたします。(100名)